

会長就任挨拶



公益財団法人 徳島県消防協会
会長 井住正三（神山町消防団）

この度、公益財団法人徳島県消防協会の会長に就任しました井住正三でございます。

徳島県下13消防本部、27消防団、約1万1千名の消防職・団員の皆様には、日頃より各地域において消防防災活動の最前線でご活躍のことと拝察し、心より感謝を申し上げます。

会長という大任を拝することは、身に余る光栄であるとともに、この重責を全うすべく全力を傾けて参る所存でございます。

副会長をはじめとする協会役員の皆様、また事務局のご協力を賜りながら、徳島県の防災力の向上と県民の皆様への防災意識の普及に努め、徳島県消防協会の発展に尽力してまいります。

昨年は災害の年と呼ばれるほどに多くの自然災害に見舞われた年でありました。甚大な被害をもたらした西日本豪雨災害や都市部を襲った大阪北部地震、台風による関西国際空港の水没など、いっどこで被害に遭遇するのか分からないほどです。

徳島県においても、今後30年以内の「南海トラフ地震」の発生率が80%に引き上げられ、「中央構造線活断層地震」などの大規模災害の発生も危ぶまれています。このような中で消防団の果たす役割は益々重大なものとなっております。しかし、消防団員数の減少、高齢化など我々を取り巻く環境は厳しさを増していることも事実です。「自分たちの町を自分たちで守っていく」ためにも消防団活動の活性化と地域や企業、各種団体との連携強化、女性消防団の活動の推進強化など、協会としてさらに努力を重ねてまいります。

結びに、長い間徳島県消防協会のご発展にご尽力を賜り、多くのご苦勞を頂いた乃一前会長様をはじめ、役員の皆様には心よりお礼と感謝を申し上げます。県民の皆様様の安心安全な生活のために新役員一同団結し、努めを果たす所存でありますので、一層のご指導とご鞭撻のほど、お願い申し上げます。就任の挨拶といたします。